

## 教員向けおすすめメニュー



展示解説・講演会・実習など、博物館ではさまざまな行事を実施



平成26年度の「教員のための博物館の日」の様子

しています。教材研究やご自身の学習のために参加してみたいかでしょう。学校からの依頼によって教員研修を実施することもあります。

## そのほか

- ・調べ学習にも役立つ図書の閲覧コーナーもあります。(大阪歴史博物館・大阪市立自然史博物館)
- ・ホームページで学習用のワークシートなどをダウンロード。教科学習と博物館の展示の関連一覧表などの情報もあります。(大阪市立自然史博物館)

## お問い合わせ先

入館料：中学生以下無料（引率教員も無料）※下見も無料。手続きは各博物館にお問い合わせください。

### ■大阪歴史博物館

<http://www.mus-his.city.osaka.jp/>  
〒540-0008 大阪市中央区大手前 4-1-32  
TEL 06-6946-5728 FAX 06-6946-2662  
開館時間 9:30～17:00  
(入館は閉館の30分前まで)  
休館日 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

### ■大阪文化財研究所 (難波宮調査事務所)

<http://www.occpa.or.jp/>  
〒540-0006 大阪市中央区法円坂 1-6-41  
TEL 06-6943-6836 (平日 9:00～17:00)  
FAX 06-6920-2273

### ■大阪市立美術館

<http://www.osaka-art-museum.jp/>  
〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町 1-82  
(天王寺公園内)  
TEL 06-6771-4874 FAX 06-6771-4856  
開館時間 9:30～17:00  
(入館は閉館の30分前まで)  
休館日 月曜日(祝日・休日の場合は翌日)、  
展示替期間、年末年始

### ■大阪市立東洋陶磁美術館

<http://www.moco.or.jp/>  
〒530-0005 大阪市北区中之島 1-1-26  
(大阪市中央公会堂東側)  
TEL 06-6223-0055 FAX 06-6223-0057  
開館時間 9:30～17:00  
(入館は閉館の30分前まで)  
休館日 月曜日(祝日・休日の場合は翌日)、  
展示替期間、年末年始

### ■大阪市立自然史博物館

<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>  
〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23  
TEL 06-6697-6221 FAX 06-6697-6225  
開館時間 9:30～17:00  
(11～2月は16:30閉館、入館は閉館の  
30分前まで)  
休館日 月曜日(祝日・休日の場合は翌日)、年末年始

### 公益財団法人大阪市博物館協会 総務部(事業企画課)

<http://www.ocmo.jp>  
TEL 06-6940-0569  
FAX 06-6940-0551

大阪市の博物館・美術館情報はこちらから→

Osaka Museums

博物館・美術館情報  
<http://www.ocmo.jp/museums/>



# 授業に役立つ

# ミュージアム活用ガイド

学校の遠足・社会見学など、学校で博物館・美術館施設を活用するときのガイドです。大阪市の博物館・美術館施設は、さまざまな専門分野で学校教育の支援を行っています。詳細は、各館または大阪市博物館協会総務部(事業企画課 TEL 06-6940-0569)までお気軽にお問い合わせください。



学芸員の話聞いて、  
理解を深める



ワークシートなど  
博物館の資料を利用して、  
博物館で楽しく学ぶ



ゆったりじっくり鑑賞して、  
美術を楽しむこころを育てる



教員向けの行事を利用して、  
学校の先生も博物館で学んで体験

公益財団法人 大阪市博物館協会

(大阪歴史博物館、大阪市立自然史博物館、大阪市立美術館、大阪市立東洋陶磁美術館、大阪文化財研究所)



# いろいろあります！ 学校向けメニュー

国語・社会・算数・理科・図画工作など、教科の学習や行事で、博物館を活用してみませんか？  
さまざまな学校向けメニューを用意しています。  
「学芸員の話聞いてみたい」  
「博物館の中でこんな活動してみたい」  
ということがあれば、まずはご相談ください。  
メニューごとに参加方法・利用方法が異なります。

学芸員やスタッフによる児童・生徒向け授業、解説ツアー等体験プログラム

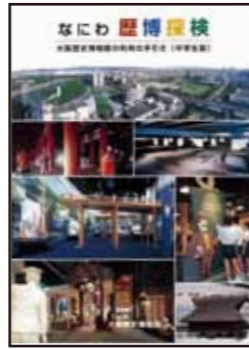
児童・生徒が手に持って回るセルフガイド・ワークシート

学校で利用できる貸出資料

職場体験

■その他

大阪歴史博物館では中学生向け冊子「なにわ歴博探検」を発行→



## 大阪市立美術館

昭和11年開館の歴史ある美術館

### 美術館で鑑賞学習

学校からのリクエストにより実施しています。美術を楽しむところを育てる学習です。

#### ①話を聞く



鑑賞の仕方や、展覧会についての簡単な説明を学芸員から聞く。

#### ②一つの作品をスケッチ



自由見学の時間には、一つのお気に入りの作品を決めてスケッチをする。

#### ③完成



### ■夏の恒例イベント「美術館へいこう」

小学生（4～6年生）・中学生・特別支援学校の児童生徒を対象にした夏休み期間中、3日間のイベント。名作を見て、モデルや動物を見て、プロの作家が本格的にデッサンなどの指導をします。

**利用のポイント！** 大阪市立美術館で鑑賞学習が始まったのは、平成7年の「子供と大人の楽しい美術鑑賞」展から。毎年、少しずつ鑑賞学習の事例も増えています。先生方と学芸員が事前に話し合いをもって、学校での事前学習の内容と美術館での授業のあり方を相談し、児童・生徒用のセルフガイドや作品スケッチ用の配布物などについてもいっしょに考えてきました。対象となる展覧会は、特別展や通常のコレクション展のいずれでも実施していますので、ご興味のある方はお問い合わせください。

## 大阪文化財研究所

むかしの大阪をみらいの大阪へ伝える

### 考古学・発掘って何？ 調査事務所で実際に学ぶ

史跡難波宮跡（中央区法円坂）の一角にある難波宮調査事務所。展示室の見学や体験学習ができます。



発掘された土器をくっつける接合体験や、発掘調査で大切な測量体験などもできます。

豊臣時代の漆の上に金箔をはった大坂城の瓦なども展示されています。

### 史跡難波宮跡を利用した学習

大阪文化財研究所の学芸員が引率し、広い史跡を案内します。



**利用のポイント！** 難波宮の見学、難波宮調査事務所での体験・見学に大阪歴史博物館での見学を組み合わせれば、歴史学習の充実した校外学習コースになります。少人数の教員研修コースとしても、おすすめ。考古学がぐっと身近になり、発掘されたものにさわれることも大きな特徴です。

### ■まちかどミュージアム



旭区民センターの展示

地域で発掘された文化財が展示されている「まちかどミュージアム」。区役所・区民センターや、学校の中など市内各所にあり、地域の歴史学習に役立ちます。

## 大阪市立東洋陶磁美術館

日本でも数少ない陶磁器専門の美術館

### ■鑑賞と理解に役立つホームページ

ホームページでは、「陶磁入門」と題し、「やきものとは」といった基礎知識から、鑑賞の手引きが紹介されています。また、収蔵品紹介のコーナーも充実しており、正面からだけでなく、底面の写真も掲載されています。鑑賞の前後にご覧いただく役立つ情報がいっぱいです。



### ■ギャラリーツアー・展覧会関連の講演会



土日祝日（特別展開催期間中を除く）に行われているボランティアによるギャラリーツアー。展覧会関連の講演会も実施しています。

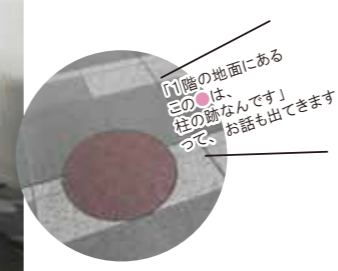
**利用のポイント！** 大阪市立東洋陶磁美術館は、とても静かで大人の雰囲気漂う美術館です。中之島に位置しており、中央公会堂など歴史ある建物も見ることができます。まずは、ご自身の楽しみにご来館されてはいかがでしょうか。そして、クラブ活動での来館など少人数での来館にチャレンジしてみたい？陶磁器に描かれている文様には、動物や植物など、見知ったものが使われていることもありますので、探しながら見学するのもおすすめです。

## 大阪歴史博物館

現在へとつながる大阪の歴史が一望

### 難波宮遺跡探訪

学芸員とボランティアによる20分程度の解説ツアー。博物館の周りにある難波宮の遺跡を紹介します。地下に保存する遺構も見学できます。



8階の地面にあるこの色は、土の跡なんです！土の色も出てきます。

### 発掘現場を再現・体験



8階の「なにわ考古研究所」では、考古学が学べるほか、土器の復元パズルなどの体験もできます。



土器の復元パズルの近くには本物も！

### スタンプラリー

展示に関する大阪の歴史クイズに答えて、スタンプを集めよう。



### ■その他イベントも

明治時代の大阪名所双六や江戸時代の両替商などの体験型イベントも日替わりで実施。



**利用のポイント！** 展示内容は小さな子どもたちにとっては、難しいところがあるかもしれませんが。展示フロア全部を見学するのもいいですが、テーマや、時代を決めて「今日はこれを見よう」と目的を持ってみるのもおすすめです。難しそうだなと思った展示は、子どもたちに説明をしてみてください。ワンクッションがあることで、子どもたちの理解が進みます。

## 大阪市立自然史博物館

人間をとりまく「自然」について、成り立ちやしくみ、歴史を知る

### 学校のリクエストによる学芸員の授業

打ち合わせの上、専門分野の学芸員がオリジナルの授業を行います。



国語の「たんぽぽのちえ」と関連させて、タンポポと春の花のお話をしました。タンポポの花の観察もしました。



セミの体の解剖実習。オスとメスの違いを観察しました。

### 貸出資料

博物館の出版物・ビデオ・授業で使える標本のセットなどがあります。貸出は、博物館での受け取り、または着払の送付もできます。



肉食・草食動物の頭骨セット

タンポポセット

### ワークシートの提供

ワークシートは、小学校・中学校用があります。特別展では、中高生向きワークシートを提供していることがあります。



### 職場体験の受け入れ



職場体験の申込では、生徒のみさんに志望動機と何をしたいのかを作文に書いて提出してもらいます。受け入れが決まったら、なるべく希望に合う作業ができるように調整します。

**利用のポイント！** 「1時間、なんでもいいからお話してください」自然史博物館では、こういったリクエストには対応していません。学校の授業でどんなことをしているのか、何を学びたいと思っているのかを聞いて、学校と一緒に子どもたちの活動を考えます。お任せでなく、学校と博物館が協力して授業を作っていく。そんな連携活動と一緒にしてみませんか？